

新春を迎えて

長野県知事 阿部 守一



明けましておめでとうござい
す。謹んで新春のお慶びを申し上
げます。

旧年中は、県民の皆様をはじめ
多くの関係者の皆様の御理解と御
支援を賜り、県政を着実に前進さ
せることができました。深く感謝申し上げます。

我が国は今、人口構造の急激な変化、深刻さを増す
気候危機、AI・デジタル技術の飛躍的進展など、か
つてない大変革のただ中にあります。こうした時代に
あって、長野県の未来を切り拓き、将来世代への責任
を果たすため、子ども・子育て政策を含む人口減少対策、
ジェンダー平等の推進、脱炭素社会への移行、財政の
持続可能性の確保など、中長期的課題に正面から向き
合っています。

新年のあいさつ

理事長 塩原 敬治



新年あけましておめでとうござい
ます。

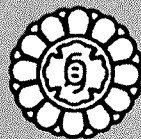
皆様には健やかに新年をお迎えの
ことと、心よりお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も落ち
着きを見せ、おかげさまで令和7年
度各事業を順調に実施することができました。これも
ひとえに、皆様の温かいご支援とご協力の賜物であり、
深く感謝申し上げます。

一方で、今シーズンはインフルエンザの早期流行も報
じられており、引き続き感染予防の徹底が必要であるこ
とに変わりはありません。どうぞご注意くださいませ
うお願い申し上げます。

我が国では、障害のある人もない人も互いの尊厳を認
め合いながら共に生きる「共生社会」の実現を目指して

発行所
社会福祉 長野県身体障害者
法人福祉協会
長野市中御所岡田98-1
TEL 026 (228) 0317
mail: info@nagasin.sakura.ne.jp
編集発行人 塩原 敬治



県身障協パッチ

い、共に未来を創る姿勢が何より重要です。引き続き「対
話と共創」を重視して県政運営を行ってまいります。

現在の長野県が誕生し150年の節目を迎える本年
も様々な課題に正面から向き合い、特に「人口減少問
題への対応」、「暮らしと産業を支える取組」、「学びの
県づくりと安心・安全の確保」といった視点をもち、
長野県の発展と県民の皆様のしあわせ実現のため全力
を尽くす決意です。

さらに全国知事会会長として、現場・地方の声を国
政に的確に届け、分権型社会の実現と、ゆたかで持続
可能な社会づくりのために力を尽くしてまいります。また、
令和10年開催の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の
成功に向け、着実に準備を進めます。

結びに、本年が皆様にとりまして、希望と安心に満
ちた素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申
し上げ、新年の御挨拶いたします。

います。

「障害者差別解消法」では、障害を理由とする不当な
差別的取扱いを禁止し、障害のある人が申出をした場合
には「合理的配慮の提供」を行うことを求めています。

令和6年4月1日には「改正障害者差別解消法」が施
行され、民間事業者等においても合理的配慮の提供が義
務化されました。

事業者や行政機関は、障害のある人から社会の中にあ
るバリア（障壁）を取り除くための対応を求められた際、
過重な負担とならない範囲で適切に応じることが求めら
れています。

障害のある皆様には、日々の暮らしの中で生活しづら
さを感じられた際には、ぜひ遠慮なく「声」を上げてい
ただき、社会的障壁の改善に向けた意思表示を積極的に
行っていたいただきたいと思います。

結びに、本年が皆様にとって健やかで実り多い一年と
なりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とい
いたします。

令和7年度表彰受賞者名簿

理事長表彰

○郡市協会役員8年以上在籍し顕著な功績の
あった者

柳澤 四郎 (佐久市)
大井 千代子 (小諸市)
佐藤 久代 (小諸市)
依田 三男 (小諸市)
笠原 貴典 (上田市武石)

感謝状表彰

○県県協会会員及び協会会員以外の個人又は
団体で、身体障害者福祉活動に積極的に協
力し、その進展に大きく貢献した者

佐藤 孝二郎 (小川村)

社会福祉法人日本身体障害者団体連合会会長
表彰

○都道府県団体役員等を通算満10年以上で、
日身連構成団体長の推薦するもの
山岸 厚 (須坂市)



左から、佐藤久代様、塩原理事長、大井千代子様

部長懇談要望項目及び回答

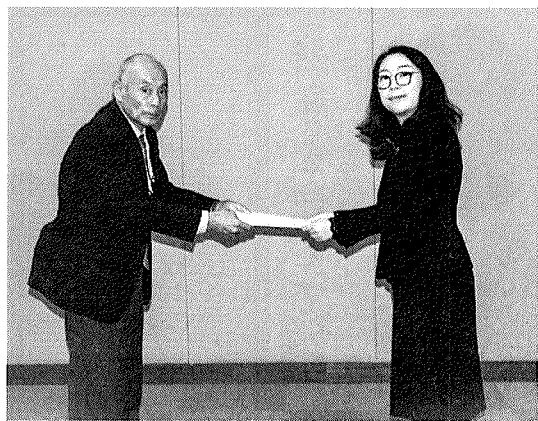
令和7年10月29日、県庁特別会議

室において県健康福祉部長と県身体障害者福祉協会との懇談会が行われました。

要望内容及び回答要旨は左記のとおりです。

1 信州パーキング・パーミット制度に係る利用証の有効期間について

○ 現在、長野県では、利用証の有効期間を最長5年としており、他県の運用状況や課題等も情報収集しつ



塩原理事長、笹渕健康福祉部長

つ、制度の適正な運用や公平性の観点を踏まえ、今後検討してまいります。

2 身体障害者相談員（ピア）と民生委員・児童委員との連携について

○ 民生委員の主な活動は、地域における見守り活動であり、住民が福祉的支援を必要とする場合には、支援機関へ確実につながる事が大切であることから、関係機関との連携は不可欠であると認識しています。

一方で、住民への支援に当たっては、本人が支援を望んでいるか否かが重要であり、まずは、身体障害者相談員（ピア）の存在と役割を民生・児童委員が知ることが必要であると考えます。身体障害者相談員（ピア）の配置については、市町村民生委員担当課に対して案内することは可能です。

（地域福祉課）

3 長野県社会福祉総合センター

（仮称）の早期建設を希望します。

○ 移転により各団体との意思疎通がこれまで以上に円滑に行われる環境となり、県としても県内福祉の向上に向けた取組の連携を密にして進めてまいります。会議室等施設面で御不便をおかけしておりますが、日程等の調整をしていただき利用をお願いいたします。御要望の「長野県社会福祉総合センター（仮称）」については、各団体の活動状況等を踏まえた上で将来のあり方を今後検討してまいります。

（地域福祉課）

4 障害者福祉施策に係る予算の充実確保を要望します。

○ 高齢化等による社会保障関係費の増加により、国・県・市町村の財政事情は大変厳しい状況であり、人口減少下において、今後更に厳しさを増すことが見込まれております。

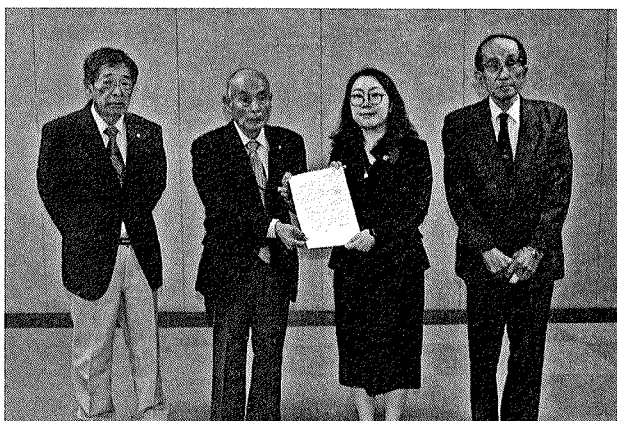
このような状況において、障がいのある方が地域で安心して暮らしていくことができるよう、国の動向を

注視しながら必要な予算の確保に努めるとともに、長野県障がい者プラン2024に掲げた各種施策について、着実に推進してまいります。

また、県と対等な関係である市町村においても、障害福祉サービス等の必要な見込量や地域の実情を踏まえた障害福祉計画・障害児福祉計画を策定していますので、同計画に基づいて福祉サービスが提供されているものと認識しています。

引き続き、市町村と連携して障がい福祉施策を推進してまいります。

（障がい者支援課）



左から、丸山副理事長、塩原理事長、笹渕健康福祉部長、吾妻副理事長

伊那市身体障害者 福祉協会活動状況

伊那市身体障害者福祉協会

池上 勉

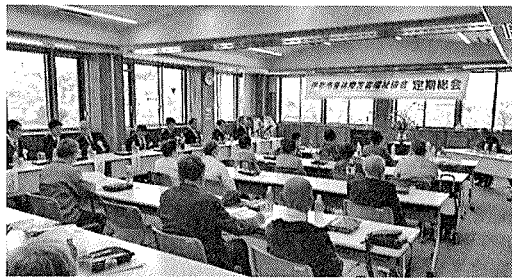
伊那市当協会の令和7年度における主な活動状況について紹介させて頂き、県及び地域会員の皆様にご理解とご支援を頂ければ幸いです。

◎新年会 令和七年二月九日

国の天然記念物「蛇石」で有名な辰野町横川沿いにある「かやぶきの館」において会の新年会を行いました。二十数名の参加となり、雪景色を眺めながら温泉で温まり、美味しい地酒と地物の料理を頂きながら、今年一年の健康と活躍を皆さんと歓談されました。

◎新年度定期総会 四月二十七日

第二十一回目となる新年度定期総会を伊那市まちづくりセンター会議室にて行いました。事業・会計報告、並びに新年度事業活動、予算説明及び承認がなされ、続いてご来賓紹介と祝辞ご挨拶を頂戴いたしました。後半は参加会員とご来賓との親睦交流を致しました。普段交流できない国県市の議員、職員様と気軽に触れ合



うことができ、今年一年の活動をご理解頂けました。

◎ふれあい広場開催へ参加

十月十九日

一時小雨の降る寒い日曜日となりましたが今年も盛大にふれあい広場が開催され、当協会も参加し、子ども向けには綿菓子、大人向けにホットコーヒー（前年は九月で暖かくアイスコーヒーでした）を提供しました。雨模様にもかかわらず大勢の皆さんにご来場いただきました。今年も地元学生の自立的ボランティアで各ブースに応援頂き、活気あふれる楽しく賑やかなふれあい広場となりました。

◎十一月以降の活動について

- ・当協会親睦会 （十一月十二日）
- 今、人気のボッチャ、モルック競技開催、その後やき肉親睦会
- ・赤い羽根共同募金参加

伊那ベルシャイン入口にて市と共に募金活動を行います。

これから元気に健康で安全安心な活動を行って参りますので関連各位、会員の方々の心温かいご支援とご協力を宜しくお願い致します。



日帰り研修旅行

大町市身体障害者福祉協会

会長 丸山美栄子

皆様が、楽しみにしている日帰り研修旅行は、毎年候補地を選ぶのが悩みの種です。

今年は以前より海に行きたいとの要望がありましたので、大町市と姉妹提携している糸魚川への旅を計画しました。

今年は、格別に暑い夏でしたが、8月30日朝8時に大町を出発し、まず谷村美術館を見学、穏やかな顔の仏像を拝見し、何となくせわしい日常を離れ心穏やかになったことでしよう。美術館に併設されている玉翠園を見学、ヒスイの素晴らしいテーブルで休み、見



第28回 長野県障がい者文化芸術祭

「第28回 長野県障がい者文化芸術祭 in ながの」が
9月20日（土）～21日（日）、サンアップルで開催されました。

また、「ウェブ展示会」も現在開催中です。

どなたでも気軽にPC、スマートフォン等でご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://nagano-bungeisai.jp/>

事な庭園を眺めながらなんとも高級感を味わうことができました。
そして、お楽しみはやはり食事でしょう。皆さんそれぞれに美味しいビールと、海の幸を思う存分堪能し、その上お土産もたくさん買い求めました。
その後、フォッサマグナミュージアムに寄り、古代からの地質の勉強もでき、大変実りの多い日帰りの研修旅行となりました。
大変暑い一日でしたが、皆さん元気に帰途につき、楽しい思い出となりました。
来年はどこに行きましょうかね…

2026年3月14日から、 「ジパング倶楽部」のきっぷの購入ルールが変わります。

現在お持ちの会員手帳〈会員証一体型〉は、そのままお使いになれます。

2026年3月13日に「往復乗車券」及び「連続乗車券」が発売終了となることに伴い、
2026年3月14日以降にご購入される「ジパング倶楽部」割引きっぷの割引適用条件を変更いたします。

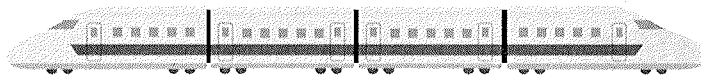
●現在の割引適用条件

JR線を片道・往復・連続で201キロ以上ご利用の場合



●変更後の割引適用条件

JR線を片道で101キロ以上ご利用の場合



こんな場合はどうなるの？

Q. 往復で利用したい場合、JR乗車券購入証が2枚必要になるのでしょうか？

A. 割引適用条件変更と併せて、1枚のJR乗車券購入証で片道2行程まで購入いただけるようになります。
往路と復路がそれぞれ片道101キロ以上を満たしていれば、1枚のJR乗車券購入証で購入いただけます。

Q. 連続乗車券を割引で利用していましたが、割引適用条件変更後はどうなるのでしょうか。

A. 1枚のJR乗車券購入証で片道2行程まで購入いただけますが、それぞれ片道101キロ以上を満たしていない場合は購入いただけません。

なお、割引適用条件変更後は片道101キロ以上を満たしていれば、2行程がつながっていなくても1枚のJR乗車券購入証で購入いただけるようになります。

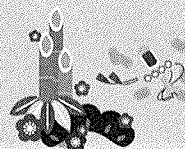
Q. 現在持っている会員手帳〈会員証一体型〉(JR乗車券購入証)はいつまで使えますか。

A. 割引適用条件変更後も、お持ちの会員手帳〈会員証一体型〉の有効期限までは、新しい割引適用条件でそのままご利用いただけます。

詳細につきましては、JRにお問い合わせください。

あとがき

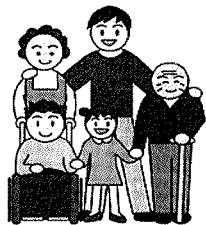
明けましておめでとうございます。寒暖差が続く時期ですので、こまめな休養と適度な運動で体調を整え、無理のない毎日をお過ごしください。元気に過ごせますよう願っております。どうぞ健康第一でお過ごしください。



編集委員長 畠山 敏雄

収益事業に ご理解とご協力を

日身連事業所は、各町内会・自治会のご協力を得て、回覧カATALOGによる収益事業と、皆様の福祉会からの「お茶」販売で県身障協と地元福祉会の財源確保のお手伝いをさせて頂いております。宜しくお願い致します。



日身連収益事業所

東京都渋谷区代々木5-57-6
所長 佐藤 慎哉
フリーダイヤル 0120-450-450

障がいのある方々と共に成長し 社会に貢献していきます

業 務 内 容

印刷 広報誌/記念誌/自費出版/文集/チラシ/パンフレット など

縫製 被服/のぼり旗/バッグ/帽子/各種防災用品 など



社会福祉法人 **ながのコロニー**
指定就労継続支援(A型) **長野福祉工場**
〒381-8580 長野市徳間1443 TEL 026-296-1411
<http://nagano-colony.or.jp>